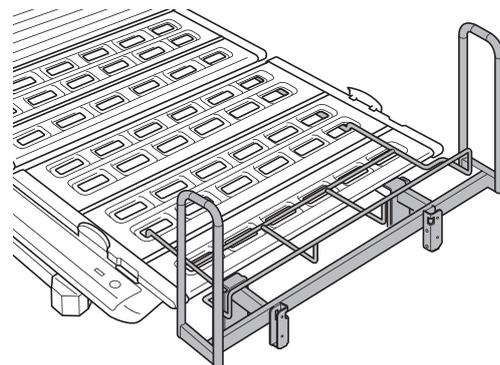


延長フレーム KQ-P78L

楽匠FeeZシリーズ・レントシリーズ専用



まえがき

このたびは、延長フレームをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」には、延長フレームを正しくお使いいただくための注意事項と取付方法などを記載しています。

- 延長フレームをご使用になる前に、必ずこの「取扱説明書」および楽匠FeeZシリーズ・レントシリーズ（別売：以下、ベッド）の「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取付方法を理解してください。
- 延長フレームを取付けたベッドで療養する方ばかりでなく、介護する方もこの「取扱説明書」および延長フレームを取付けるベッドの「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- 動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。特別なものを除きこの「取扱説明書」では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。

使用目的について

この延長フレームは、楽匠FeeZシリーズベッドおよびレントシリーズベッド（91cm幅）の足側に取付けることにより、長身の方（170cm後半から）にあわせたロングサイズのベッドにすることを目的に作られています。

※ベッド全長を14cm延長することができます。

延長マットレス（別売）を取付けてご使用ください。

※ベッドの頭側に延長フレームを取付けることはできません。

適合品について

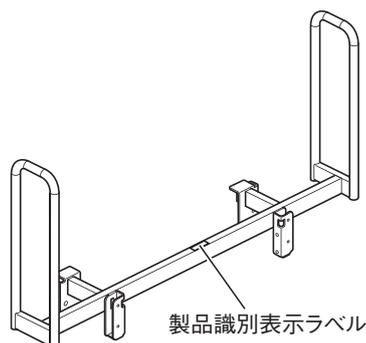
楽匠FeeZシリーズベッド（KQ-78**／KQ-77**）およびレントシリーズベッド（KQ-68***：91cm幅）専用です。

※楽匠FeeZシリーズベッドおよびレントシリーズベッド（91cm幅）とこの延長フレームの組合せはJIS認証を取得しています。

1 各部の名称と部品の確認

開梱後、下記の部品がすべて揃っていること、破損していないことを確認してください。

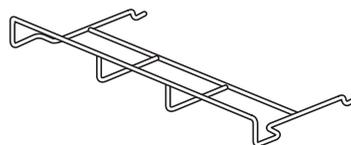
万一、部品の不足や破損があった場合には、販売店または直接弊社までご連絡ください。



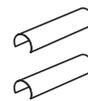
延長フレーム×1



※延長フレームの品番は、製品識別表示ラベルに記載されています。
※製品識別表示ラベル上は、QP78Lと表示されています。QP78L→KQ-P78Lを示します。



ロング用マットレス止め×1



スライドプレート×2
※レントシリーズのみ



蝶ナット×2



蝶ボルト×2



取扱説明書（本書）×1

2

安全に使用するための注意事項

ご使用の前に、必ずこの「安全に使用するための注意事項」をよくお読みいただき、正しくお使いください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷（骨折・圧迫・^{まひ}麻痺など）を負う可能性が想定される内容を示しています。

**ベッドに延長フレームを取付けて使用するとき
は、適合する延長マットレスを取付け、シーツ
などを掛けて使用してください**

- 延長フレームとベッドとのすき間やマットレスと延長マットレスのすき間に身体の一部がはさまれて、けがをするおそれがあります。
- 特に、予測できない行動をとると思われる方や、体位を自分で保持できない方には十分注意してください。

**延長フレームとフットボードやベッドサイド
レール、あがっているボトムなどとのすき間
に、身体の一部（特に頭や首）が入らないよう
に注意してください**

- すき間に入ると抜けなくなり、けがをするおそれがあります。
- 特に、予測できない行動をとると思われる方や、体位を自分で保持できない方には十分注意してください。

**延長フレームのすき間に身体の一部が入らない
ように注意してください**

- すき間に入った状態でベッドを操作すると、はさまれてけがをするおそれがあります。
- すき間に入ると抜けなくなり、けがをするおそれがあります。
- 特に、予測できない行動をとると思われる方や、体位を自分で保持できない方には十分注意してください。

**ベッドと壁や周りのものにはさまれないように
注意してください**

身体の一部がはさまれて、けがをするおそれがあります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷（打撲・すり傷・切り傷など）を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

**延長フレームを持ってベッドを動かさないで
ください**

延長フレームに大きな力がかかり、破損・変形するおそれがあります。

火気に近づけないでください

延長フレームの近くでストーブなどの熱器具を使用しないでください。変質・変形するおそれがあります。

**延長フレームとボトム・マットレスのすき間
に、身体の一部（特に頭や首）が入らないよう
に注意してください**

- すき間にはさまれたり、入ると抜けなくなったりして、けがをするおそれがあります。
- 特に、予測できない行動をとると思われる方や、体位を自分で保持できない方には十分注意してください。

**延長フレームに腰掛けたり、手すり代わりにし
たりしないでください**

転落・転倒して、けがをするおそれがあります。延長フレームは、ロングサイズのベッドにすることを目的としています。伝い歩きなど支えとしてご使用になると、思わぬけがをするおそれがあります。

**延長フレームを取付けて使用するベッドは、
弊社が指定する適合品をご使用ください**

指定以外の製品や他社製品と組合せると、意図せぬすき間の発生や製品同士の接触、安定性の低下などにより、けがをしたりベッドや延長フレームが破損・変形したりするおそれがあります。

お客様による修理・改造はしないでください

意図せぬすき間が発生して、身体の一部がはさまれてけがをしたり、延長フレームが破損したりするおそれがあります。

**スプレータイプの殺虫剤を延長フレームに直接
噴射しないでください**

殺虫剤に含まれる溶剤によって、樹脂部分が破損・変色するおそれがあります。また、破損した部分で思わぬけがをするおそれがあります。

3 延長フレームの取付けかた

警告

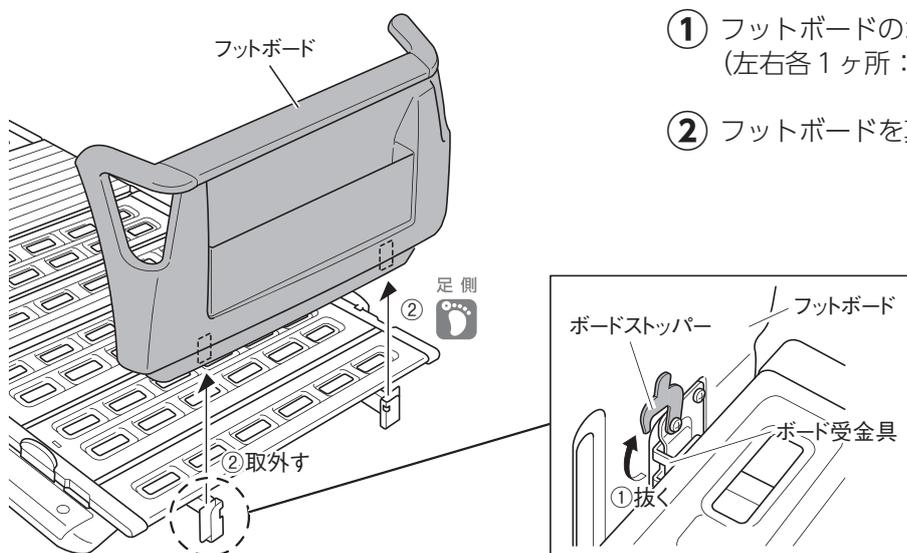
延長フレームは、取付方法に従って正しく取付け、蝶ボルト・蝶ナットを確実に締付けてください。間違った取付けかたをすると、意図せぬすき間が発生して、身体の一部がはさまれてけがをしたり、延長フレームががたついて落下するなどして、けがをしたりするおそれがあります。



延長フレームは足側に取付けてください。

1. フットボードの取外し

※イラストは楽匠FeeZシリーズ（樹脂ボードタイプ）です。

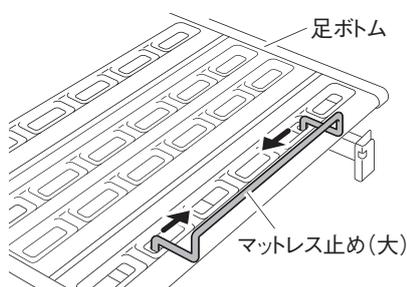


① フットボードのボードストッパーを抜く。
(左右各1ヶ所：計2ヶ所)

② フットボードを真上に持ち上げて取外す。

2. マットレス止め (大)・マットレス止め (足側) の取外し

2-1 楽匠FeeZシリーズの場合

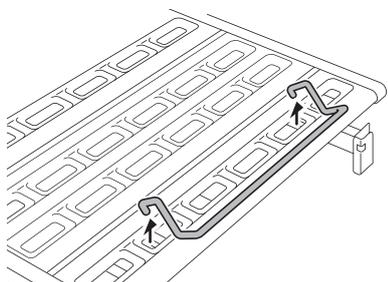


① マットレス止め (大) の先端を内側に押しながら真上に持ち上げ、溝部を足ボトムの長穴から外す。
(2ヶ所)

② 図のようにマットレス止め (大) を傾けながら真上に持ち上げて、取外す。

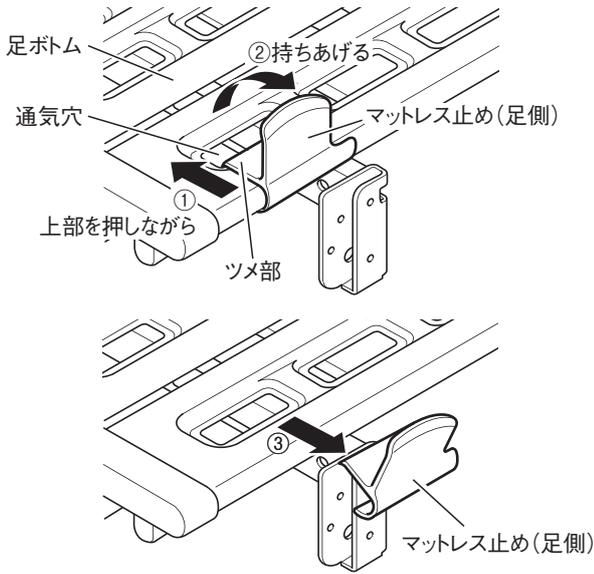


取外したマットレス止め (大) は、延長フレーム取付時には使用しませんが、レギュラーサイズに戻すときに必要になります。大切に保管してください。



3 延長フレームの取付けかた

2-2 レントシリーズの場合

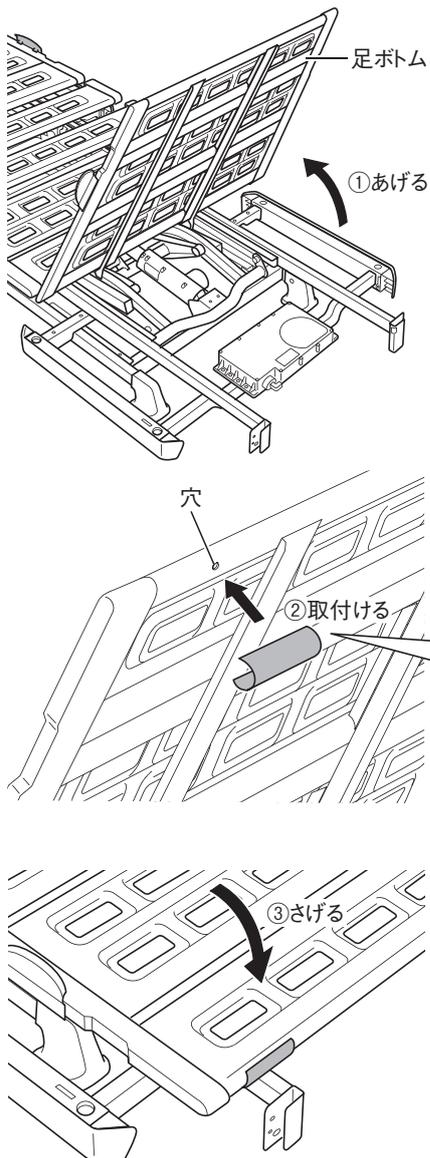


- ① マットレス止め（足側）の上部を内側に押す。
- ② 真上に持ちあげ、ツメ部を足ボトムの通気穴から外す。（2ヶ所）
- ③ 図のようにマットレス止め（足側）を傾けながら真横に引っ張り、取外す。



取外したマットレス止め（足側）は、延長フレーム取付時には使用しませんが、レギュラーサイズに戻すときに必要になります。大切に保管してください。

3. スライドプレートの取付け（レントシリーズのみ）



- ① 足ボトムを上を持ちあげる。
- ② スライドプレートの突起が足ボトムの穴に入るように取付ける。（2ヶ所）
（スライドプレートのリブを外側に向けてください）
- ③ 手をはさまないように、足ボトムをさげる。

⚠ 警告

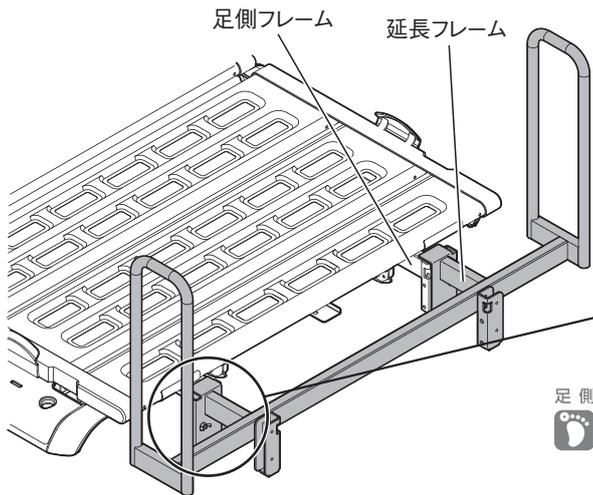
足ボトムをあげ・さげる際は、足ボトムを落とさないように注意してください。身体の一部がはさまれて、けがをするおそれがあります。

4. 延長フレームの取付け

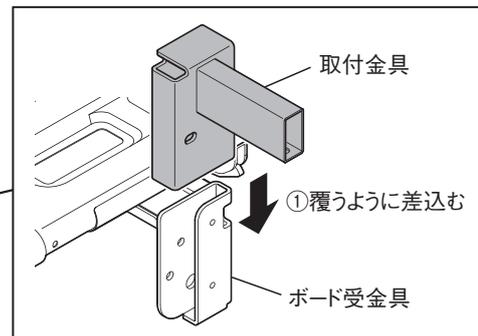
注意

延長フレームを取付けるときは、落下させないように注意してください。足に当たってけがをしたり、ゆかや延長フレームを傷つけたりするおそれがあります。

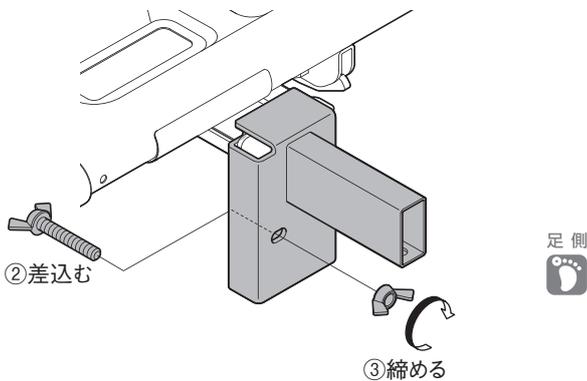
※イラストは楽匠FeeZシリーズです。



- ① 延長フレームの取付金具が、ベッド足側のボード受金具全体を覆うように掛けて、差込む。

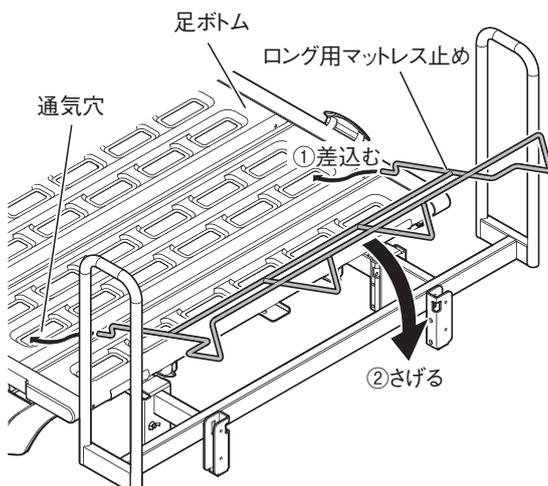


- ② 延長フレームの取付金具と、ベッドの足側フレームのボード受金具の穴に蝶ボルトを差込む。
(左右各1ヶ所)
- ③ 蝶ナットをしっかりと締める。
(左右各1ヶ所)



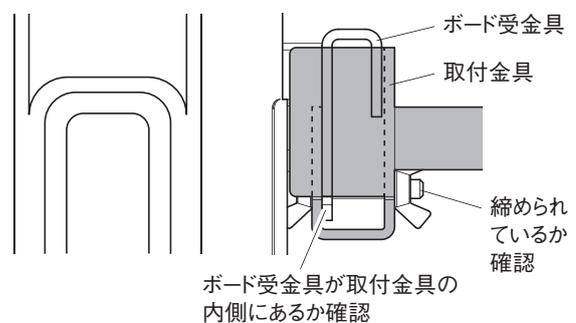
5. ロング用マットレス止めの取付け

※イラストは楽匠FeeZシリーズです。



警告

取付金具が正しく取付けられ、蝶ナットがしっかりと締められていることを確認してください。取付けが不完全な場合、意図せぬすき間が発生して、身体の一部がはさまれたり、延長フレームががたついて落下したりして、けがをするおそれがあります。また、延長フレームが破損するおそれがあります。

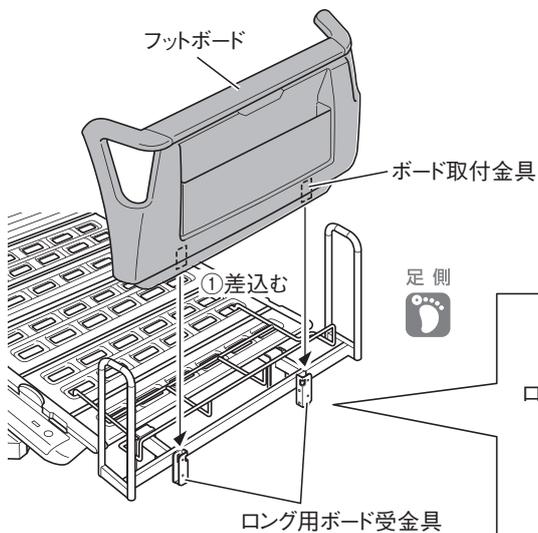


- ① 足ボトムのボード側から2列目の通気穴に、ロング用マットレス止めの先端を斜めに差込む。
- ② ロング用マットレス止めが水平になるようにさげて取付ける。

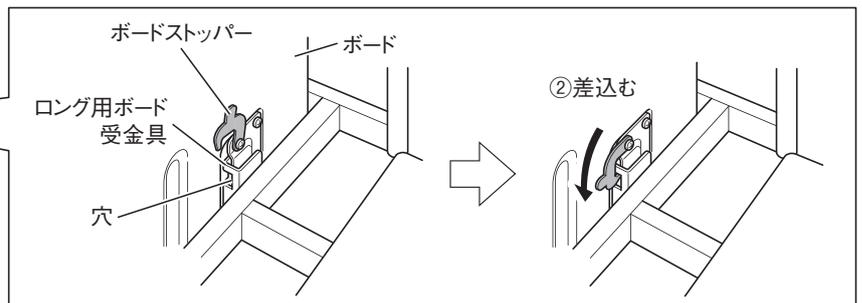
3 延長フレームの取付けかた

6. フットボードの取付け

※イラストは楽匠FeeZシリーズです。



- ① フットボードのボード取付金具を、ロング用ボード受金具に差込む。
- ② フットボードのボードストッパーを、ロング用ボード受金具の穴に差込む。
- ③ ボードストッパーがロング用ボード受金具の穴に、確実に引っ掛かっていることを確認する。

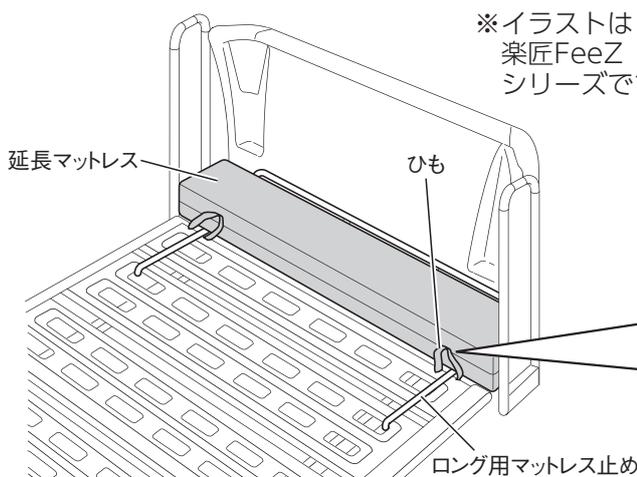


注意

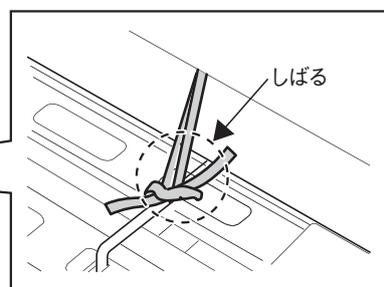
- ボードストッパーがロング用ボード受金具の穴に、確実に引っ掛かっていることを確認してください。ボードストッパーを引っ掛け忘れたり、引っ掛けかたが不完全だったりした場合、ボードが不意に外れて、けがをするおそれがあります。
- ボードを取付ける際は、落下させないように注意してください。足に当たってけがをしたり、ゆかやボードを傷つけたりするおそれがあります。

7. 延長マットレス (別売) の取付け

※イラストは楽匠FeeZシリーズです。



- ① 延長マットレス (別売：6ページ参照) を載せ、ひもでロング用マットレス止めの両端に確実にしばり付ける。(左右各1ヶ所)



警告

- 延長マットレスは、ベッドの幅にあったものを使用してください。意図せぬすき間が発生し、身体の一部がはさまれて、けがをするおそれがあります。
- 延長マットレスの端に乗らないでください。延長マットレスがずれて、けがをするおそれがあります。

4 延長フレームの取外しかた

「**3**延長フレームの取付けかた」の逆の手順で取外してください。

5 日常のお手入れ・長期保管について

1. 日常のお手入れについて

汚れの落とししかた

- ① 水で薄めた中性洗剤にひたした布を、よくしぼって拭いてください。
- ② 水でひたした布をよくしぼって、残った洗剤分を拭き取ってください。
- ③ 乾いた布で残った水分を拭き取ってください。

消毒のしかた

下記の消毒剤を指定の濃度で、消毒剤の取扱説明書などの指示に従ってご使用ください。

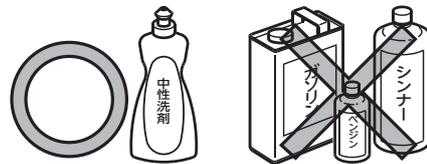
消毒剤	指定の濃度
消毒用エタノール	76.9～81.4%
塩化ベンザルコニウム (オスバンなど)	0.05～0.2%
塩化ベンゼトニウム (ハイアミンなど)	0.05～0.2%
グルコン酸クロルヘキシジン (ヒビテンなど)	0.05%
次亜塩素酸ナトリウム (ミルトンなど)	0.02～0.05%



オゾン殺菌器、オートクレーブ滅菌器などには対応できません。

ちゅうい ⚠ 注意

- 揮発性のもの（シンナー、ベンジン、ガソリンなど）やクレゾールは使用しないでください。変色・変質するおそれがあります。



- 消毒剤を使用する場合は、指定以外の薬品を使用しないでください。破損・変質のおそれがあります。
- 中性洗剤を使用した場合は、その後水拭きをしてください。水拭きをしないと樹脂の部分が割れるおそれがあります。

2. 長期保管について

- 高温・多湿・低温・乾燥・ほこりの多い場所を避けてください。
- 温度-10～50℃、湿度30～90%RHの環境で保管してください。
- 取扱説明書は紛失しないように大切に保管してください。

6 仕様

品名		延長フレーム
品番		KQ-P78L
寸法 (cm)	幅	97
	長さ	17
	高さ	51
製品質量 (kg)		5
主な材質		スチール (一部樹脂成型品)
適合品	ベッド	楽匠FeeZシリーズ (KQ-78** / KQ-77**)・ レントシリーズ (KQ-68*** : 91cm幅)
	延長マットレス	KE-L111、KE-L121、KE-551L

7 アフターサービス

1. 保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、記載内容をよくお読みいただき大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

販売店名・お買い上げ日の記入が無い場合は、品番・販売店名・お買い上げ日が確認できるように、製品をお買い上げの領収書などを保証書と一緒に保管してください。

2. 修理依頼

修理のご依頼は、お買い上げの販売店または弊社製品の修理受付窓口であるパラテクノコールセンター（右記参照）までご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- 品名、品番、製品識別表示ラベルの番号（延長フレームに貼付：表紙の「■各部の名称と部品の確認」を参照）
- お買い上げ日
- 破損または異常の内容（できるだけ詳しく）
- お名前、ご住所および電話番号

保証期間内のとき

保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも修理が有償になる場合があります。詳しくは下記の保証書をご覧ください。

保証期間が過ぎているとき

修理により使用できる製品については、ご要望により有償で修理いたします。

3. 部品の最低保有年数

弊社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間を製造打ち切り後8年としております。

4. アフターサービスについて ご不明な場合

お買い上げの販売店、またはパラテクノコールセンターまでお問い合わせください。

パラテクノコールセンター

フリーダイヤル **0120-54-8639**
受付時間：平日 8:00～19:00
土・日・祝日 9:00～17:20
(年始は休業いたします)

【パラテクノ株式会社について】

弊社製品の修理や保守点検などの各種サービスを実施する会社です。

保証書

品名/品番	延長フレーム/KQ-P78L	保証期間	★お買い上げ日	年	月	日より1年間
お客様	お名前 〒 () ご住所	*販売店 (店名・住所) ☎ ()				

★印欄の情報が確認できない場合は無効となりますので販売店から発行された★印欄の情報が確認できる領収書などを、本保証書と一緒に大切に保管してください。
この保証書は、本書の記載内容に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

【保証規定】

- 保証期間内（お買い上げの日より1年間）に、正常なご使用状態において故障した場合、は無償で修理いたします。
- 次のような場合は、保証期間内でも修理は有償となります。
 - (1) 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
 - (2) 弊社が指定する適合品以外の製品と組合せて使用したことによる故障および損傷
 - (3) お買い上げ後の移動、設置、落下あるいは輸送による故障および損傷
 - (4) 火災、煙害、異常電圧および地震、雷、風水害、その他、天災地変などによる故障および損傷
 - (5) 保証書のご提示がない場合
 - (6) 本保証書の保証期間および販売店名が確認できない場合
 - (7) 字句を書き換えるなどの不正行為が発覚した場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - This warranty is valid only in Japan.

<パラマウントベッド 株式会社>

本社 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号 ☎(03)3648-1111(代)
東京支店 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号 ☎(03)3648-1171(代)
札幌支店 〒060-0062 札幌市中央区南2条西13丁目318番地11 ☎(011)271-1181(代)
仙台支店 〒984-0015 仙台市若林区卸町2丁目3番地の3 ☎(022)239-5211(代)
さいたま支店 〒338-0001 さいたま市中央区上落合9丁目4番7号 ☎(048)852-0707(代)

横浜支店 〒194-0004 東京都町田市鶴間5丁目3番33号 ☎(042)795-8800(代)
名古屋支店 〒461-0001 名古屋市東区泉1丁目20番17号 ☎(052)963-0600(代)
大阪支店 〒550-0001 大阪市西区土佐堀2丁目3番33号 ☎(06)6443-8791(代)
広島支店 〒733-0011 広島市西区横川町3丁目8番5号 ☎(082)293-1311(代)
福岡支店 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号 ☎(092)461-1131(代)